令和6年度第3回札幌方面千歳警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年1月28日（火） 午後2時00分から午後3時00分までの間

2 開催場所

千歳警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 6人（定員8人）

会 長	田 中 博 美
委 員	尾 本 則 子
委 員	住 吉 美 奈
委 員	三 崎 直 彦
委 員	坂 野 睦 実
委 員	藤 田 久 子

(2) 警察署員 7人

署 長	今 幸 安
副 署 長	小 柏 圭 史
刑事・生活安全官	田 代 智
地域・交通官	高 瀬 晃 裕
恵庭交番所長	山 谷 博 志
空港警備派出所長	高 崎 要
警務課長	小 山 克 広（庶務担当）

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 前回（令和6年9月25日開催）の要望・意見に対する警察の措置状況

(1) 前回の要望・意見

鹿による交通事故について発生が多い地区があれば教えて欲しい。

(2) 措置状況

- ・令和6年10月より、『鹿事故マップ』を作成、警察署ホームページで公開している。
- ・令和6年中の鹿事故発生状況について説明

7 業務概要説明

- (1) 地域・交通官から令和6年中の交通事故発生状況及び管内で発生した死亡交通事故の概要について説明
- (2) 刑事・生活安全官から、令和6年中の刑法犯認知状況及びSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の認知状況について説明

8 諮問事項の説明

刑事・生活安全官から、当署で検挙した薬物密売事犯の概要について説明

9 質疑応答

(1) 鹿による交通事故に関して

委員：鹿の事故の発生件数は、人身事故だけですか。

回答：人身事故と物損事故を合わせた数になります。

委員：鹿と衝突した時は、自分に怪我が無くても通報するのですか。

回答：交通事故を起こした場合は、怪我の有無にかかわらず通報してください。

(2) 業務概要説明に関して

委員：外国人による犯罪はなぜ発生したのでしょうか。

回答：外国人による殺人未遂事件については、近隣に住む外国人同士の騒音苦情から事件に発展しています。

委員：その外国人は、就労して、地域に居住している人なのですか。

回答：本件については、技能実習生でした。

また、ベトナム人による窃盗事件については、不法残留者でした。

委員：管内でロマンス詐欺は発生しているのですか。

回答：ロマンス詐欺について被害届の受理はありませんが、騙されそうになったとか、不審な電話やメールが来たなどの相談は相当数受理しています。

委員：空港で、外国人入国時に犯罪防止などの啓発活動はしているのですか。

回答：税関の方でポスターの掲出などして啓発しています。

薬物事犯については、税関の検査で発見され、警察に通報されることが多くあります。

(3) 諮問事項に関して

委員：押収された薬物はどうなるのですか。

回答：検察庁に送致され、最終的には処分されます。

委員：薬物事犯から他の犯罪に走る傾向や影響などはあるのですか。

回答：薬物を手に入れるために他の犯罪をしたり、薬物の依存症による影響などがあります。

大麻は若者に蔓延しており、各種学校における薬物乱用防止教室などを開催しています。

委員：大麻は自然に生えていたり、栽培することはできるのですか。

回答：過去に検挙した事件では、自生している大麻を採取した事案や栽培していた事案があります。大麻の栽培も違法です。

委員：今日は薬物事件の話を書きましたが、空港や港があるとそのような薬物が集まってくる傾向にあるのですか。

回答：外国から入ってくるケースでは、国際空港があるためその機会が多いと言えます。

(4) その他、次回のテーマ等

署長：管内の治安は比較的良いと感じていますが、空港を管轄しているが故の取扱いもあります。

空港で発生する事案の中には、エスカレーターでスーツケースを誤って落とすしてしまい、下の人が負傷する事案が多くあります。

委員：スーツケースの事案のような場合は統計を取っているのですか。

回答：事件として被害届を受けなければ計上しません。

空港で日々取り扱う事案の中には事件・事故とならないため計上しないものも相当数あります。

委員：ラピダスの関係で転入者が増加するほか、外国人居住者も増えていくと思

ますが、治安上気を付けることなど、何か情報をいただけないでしょうか。
回答：管内の人の動きは確実に変わっており、外国人居住者も増えています。
先程ご説明したベトナム人技能実習生による窃盗事件は現在も捜査中であり、道内での余罪が判明しております。
事件の概要等を含め、外国人に関する取扱いについて次回ご説明したいと思います。

10 次回の開催予定

令和7年3月を予定